

地方行政サービス改革の取組状況等(平成31年4月1日現在)

自治体コード	都道府県名	市区町村名	類似団体区分
093840	栃木県	塩谷町	町村 Ⅲ-1

(1)民間委託

	直営(※)	今後の対応方針【直営(※)を選択した団体のみ回答】	【参考】	
			類似団体委託率	全国(市区町村分)委託率
本庁舎の清掃			98.1%	99.5%
本庁舎の夜間警備			95.6%	98.6%
案内・受付			75.0%	91.4%
電話交換			86.7%	94.1%
公用車運転	○	直営のまま継続	85.4%	87.6%
し尿収集			100.0%	98.0%
一般ごみ収集			97.9%	97.3%
学校給食(調理)			64.2%	69.7%
学校給食(運搬)			93.3%	90.7%
学校用務員事務	○	正職員ということもあり、退職後再任用の希望もあるため、再任用期間終了後、委託についての方針を再確認する。	34.3%	35.6%
水道メーター検針			100.0%	98.9%
道路維持補修・清掃等	○	正職員(現業職)で対応しており、正職員の退職の際に委託についての方針を再確認する。	94.4%	97.1%
ホームヘルパー派遣			94.7%	99.0%
在宅配食サービス			100.0%	99.9%
情報処理・庁内情報システム維持			100.0%	99.6%
ホームページ作成・運営			97.9%	97.2%
調査・集計			100.0%	98.2%

※平成31年4月1日現在において、直営で専任職員を置いている団体

(3)窓口業務

総合窓口の設置

設置状況	設置予定無し	→	予定時期	—
------	--------	---	------	---

窓口業務の民間委託

委託状況	委託予定無し
------	--------

【参考】

類似団体		全国(市区町村分)	
総合窓口設置率	委託率	総合窓口設置率	委託率
5.4%	21.4%	13.2%	23.6%

BPRの手法を用いた業務分析

取組状況	→	業務改革効果
------	---	--------

(4)庶務業務の集約化

実施状況	委託状況	→	対象部局	対象業務
実施予定無し	委託予定無し	→	首長部局 企業局 教育委員会 その他	給与 旅費 福利厚生 財務会計

【参考】

類似団体	
実施率	委託率
21.4%	0.0%
全国(市区町村分)	
実施率	委託率
28.9%	3.2%

「実施予定無し」及び「首長部局未設置団体」は「未実施の理由」を、「実施予定あり」の団体は「実施予定時期」を記述してください。
【人口が5万人未満の団体は回答不要】

BPRの手法を用いた業務分析

取組状況	→	業務改革効果
------	---	--------

(2)指定管理者制度等の導入

	公の施設数	制度導入施設数	導入率	前年度以降、導入が進んでいない理由	自治体職員常駐施設数	自治体職員を常駐で配置している事に対する考え方	【参考】	
							類似団体導入率	全国(市区町村分)導入率
体育館	5	0	0.0%	指定管理料が少額になるため応募が見込めない	0		30.3%	39.8%
競技場(野球場、テニスコート等)	4	0	0.0%	指定管理料が少額になるため応募が見込めない	0		33.1%	47.6%
プール	0	0			0		27.3%	50.2%
海水浴場	0	0			0		0.0%	13.6%
宿泊休業施設(ホテル、旅館等)	0	0			0		87.1%	86.5%
休養施設(公衆浴場、海・山の家等)	0	0			0		92.6%	76.0%
キャンプ場等	2	0	0.0%	規模が小さく、使用料とのバランスから、採算がとれない	0		55.6%	58.1%
産業情報提供施設	0	0			0		62.5%	75.0%
展示場施設、見本市施設	0	0			0		0.0%	64.2%
開放型研究施設等	0	0			0		-	52.0%
大規模公園	0	0			0		54.5%	42.6%
公営住宅	5	0	0.0%	直営で運営すべき施設である	0		6.2%	14.3%
駐車場	1	0	0.0%	主に休養等に利用なので必要としないため	0		20.3%	38.0%
大規模公園、斎場等	2	0	0.0%	直営で運営すべき施設である	0		7.4%	21.8%
図書館	1	0	0.0%	直営で運営すべき施設である	1	生涯学習課等に設置されている施設と同設されているので、施設に職員は常駐している。図書室内にはアルバイトの方が常駐している。	10.6%	19.4%
博物館(美術館、科学館、歴史館、動物園等)	0	0			0		19.6%	27.8%
公民館、市民会館	4	0	0.0%	直営で運営すべき施設である	4	経費削減のため、非常勤職員を配置している。	8.5%	23.0%
文化会館	0	0			0		17.2%	51.8%
合宿所、研修所等(青少年の家を含む)	1	0	0.0%	施設老朽化のため、導入には至らない	0		61.5%	48.0%
特別養護老人ホーム	0	0			0		100.0%	73.5%
介護支援センター	0	0			0		11.1%	50.4%
福祉・保健センター	1	0	0.0%	直営で運営すべき施設である	1	町において高齢者福祉施策を重点的に推進していくため	43.7%	53.2%
児童クラブ、学童館等	5	0	0.0%	公設民営となり、また、条例でも現状利用審査等は町が行うこととなっているため	0		6.8%	23.0%

(5)自治体情報システムのクラウド化

実施済	○	→	類型	実施時期	自治体クラウドへの移行時期
		→	自治体クラウド		
		→	単独クラウド	平成28年度	令和8年度

【参考】

実施率(類似団体)	
自治体クラウド	単独クラウド
41.1%	33.9%
全国	
自治体クラウド	単独クラウド
28.9%	39.4%

実施予定

→	類型	実施予定時期
	自治体クラウド	
	単独クラウド	

検討中

→ 検討状況

未実施

→ 実施しない理由

(6)公共施設等総合管理計画

策定済	○	→	策定予定	→	策定予定時期
-----	---	---	------	---	--------

【参考】

類似団体		全国(市区町村分)	
策定割合	策定割合	策定割合	策定割合
100.0%		99.8%	

(7)地方会計の整備

統一的な基準による財務書類の作成状況(一般会計等財務書類)

作成済	○	→	作成予定	→	作成完了予定年度	令和元年7~9月
-----	---	---	------	---	----------	----------

【参考】

類似団体		全国(市区町村分)	
作成割合	作成割合	作成割合	作成割合
89.3%		94.8%	

(注1)統一的な基準による地方公会計については、原則として平成27年度から平成29年度までの3年間で整備するよう要請されているが、当該調査における「作成済み」は、平成27年度から平成28年度までのいずれかの決算に係る財務書類を作成した団体をいう。